

年度評価シート

課名 産業振興課

施設の名 静岡市産学交流センター	指定管理者名 静岡市産業支援施設管理運営共同事業体
1 履行状況	
業務仕様書及び事業計画書に従って適切に履行されている。	
(1) 維持管理業務	
清掃業務、警備業務を実施したほか、自動ドア保守点検業務等については第三者委託により実施し、各業務とも事業計画に沿って適切に行われている。	
施設修繕については、建物の老朽化に伴い、故障した備品の修繕やAEDバッテリーの交換などを実施し、業務に支障が出ないよう素早く対処している。	
(2) 施設利用者数	
令和2年度の施設利用者数は28,508人であり、コロナウィルスの影響により、会議室利用人数上限が定員の1/2になったことから、前年度の半数となっている。また事業に関しても感染防止の観点よりオンラインでの実施が増えていることもあり、減少している。しかしながら昨年度上半期より感染防止の観点からセミナーや窓口相談のオンラインを導入し、影響が最小限となるよう努めている。	
令和元年度の施設利用者数は54,868人である。	
(3) 事業実施状況	
すべての事業においてオンラインを導入し、感染が弱まった際には対面とオンライン両面であるハイブリッド式で事業を実施するなど、新しい生活様式に即した運営を実施できた。	
主な事業の実施状況は以下のとおり	
① 起業者支援事業	
ア 大学等起業家育成支援事業 9校 参加人数575名	
イ 起業、創業支援セミナー 14回 参加人数411名	
② マーケティング支援事業	
ア マーケティング支援講座 9回 参加人数623名	
イ 静岡おみやプロジェクト 商品化件数 6社	
③ 産学連携事業	
ア 産学連携コーディネーターによる相談件数 135件	
イ 地域課題に係る産学共同研究に対する委託事業採択数 9件	
2 市民（利用者）からの意見・要望の内容とその対応状況の評価（クレーム対応 等）	

--

3 市民（利用者）へのアンケートや満足度調査の状況評価

(1) 利用者満足度調査

施設利用者に対して、施設スタッフに対する満足度調査を行った結果、88.0%が満足かおおむね満足という結果であった。平成25年度の同様の調査結果が76.4%であったことから、施設スタッフの対応は改善傾向にあり、施設利用者の多くにとって適切な施設運営がなされていることがわかる。

(2) 事業に関するアンケート

マーケティング支援講座や起業、創業支援セミナー参加者にアンケート調査を実施しており、利用者からは良好な評価を受けている。このことから、中小企業や創業希望者のニーズに合致した有意義な講座及びセミナーであったと評価する。

- ① マーケティング支援講座 講座の内容 4.4点（5点満点）
実際に役立つか 4.3点（5点満点）
- ② 女性限定起業スタートアップ塾 満足度 4.5点（5点満点）
- ③ 創業スタートアップ講座 満足度 4.3点（5点満点）

4 指定管理者の経理状況の評価

指定管理業務についての収支状況については、施設利用料収入については予算額を下回る実績であったものの、支出を抑えることにより補填するなど柔軟な対応がなされている。

5 総括的な評価（課題事項・指摘事項及びそれらの改善状況 など）

前年度事務事故発生の有無	無
年年度モニタリング調査における改善協議事項の有無	無

業務仕様書及び事業計画書に従って適切に履行されている。

産学共同研究に関して、中小企業よりニーズのあった、新しいコース「発展コース」を設け、自主的に事業の課題解決に取り組む姿が見られた。またおみやプロジェクト事業においても前例踏襲ではなく、都度事業の見直しを行い、ブラッシュアップしていく姿が見られている。

2月～3月は新型コロナウイルスの影響により、貸会議室の予約のキャンセルが相次いだ。今後も新型コロナウイルスの影響が続くことが考えられるため、施設利用における感染防止対策や収益減少の対策を講じる必要がある。

※事務事故が発生したとき及びモニタリングにおいて改善の指導があったときは、必ず改善状況を記載すること。